

新住職の就任を祝い、「萬福寺」の興隆を願って

先代の太真利正和和尚様が遷化され、安本由道ご住職（「新命住職」といいます。）を檀信徒が正式に萬福寺に迎え入れる儀式・式典が「晋山式」です。檀信徒が中心になって行うもので、ご住職の代替わりであり、檀信徒にとっても貴重な体験となります。

新命住職にとっては一世一代のことであり、檀信徒にとってはご先祖を末永くお祀りする菩提寺をお守りし、かつ自分たちを安寧に導くご住職を迎え入れる大切な式典です。下記の内容で進行いたします。皆様と一緒に祝いましょう。（萬福寺護持会）



本堂

晋山式(新命住職就任式) 進行表

10:30 スタート

① 安下処（梶原殿）

新命住職（安本由道ご住職）、お稚児さん・檀信徒代表者が列を作って出発します。



梶原殿

11:30 ④ 晋山開堂

12:30 ⑤ 首座法戦式

※本堂前に移動して記念撮影

14:00 ⑥ 前住安本利正和和尚
参回忌法要

15:00 ⑦ 檀信徒総回向

※お参りの方が多数の場合でも、檀信徒の皆様は、仮設テントまたは梶原殿のモニターでご覧いただけます。

11:00 山門頭（前）に到着

③ 山門法語

※お稚児さんは記念撮影の後、梶原殿へ戻ります。



山門頭



② 稚児行列

※沿道でご観覧ください。

① 安下処（梶原殿）	安下処とは「旅装を解く所」をいいます。当日、入山する準備を整える所です。
② 稚児行列	男の子は烏帽子、女の子は金の冠をかぶり、金襴の衣装に、はかま姿で、お寺まで行列行進します。お檀家を問わず、3歳から12歳までのお子さんは、だれでも参加できます。事前に寺務所までお申し込みください。
③ 山門法語	お寺に入るにあたっての最初の法語を述べます。法語とは、仏の教えをあらわす言葉、香をねんじて唱える言葉をいいます。ここから晋山式が始まります。
④ 晋山開堂	本堂に入って新命住職は多くの人を導く説法を行うための場所を開きます。そのため須弥壇（しゅみだん）に上り、御本尊様や歴代住職、檀信徒のご先祖様などに法語をお唱えします。
⑤ 首座法戦式	首座（集まった修行僧の先頭に立つ僧侶）が、禅の修行やさとりについての問答を交わす儀式です。問答を交わすことから法の戦い、「法戦式（ほっせんしき）」といわれます。
⑥ 前住安本利正和和尚 参回忌法要	昨年1月8日にご遷化された前住二十六世太真利生大和尚の参回忌法要を執り行います。
⑦ 檀信徒総回向	晋山式を終えた新命住職が、初めて緋の衣を着けて行う法要で、檀信徒各家のご先祖様にお礼の報告をし、御回向を致します。